

町政を問う

地域の経済、国土、社会をこわす TPPに反対を!!



植田正治写真美術館（資料：町勢要覧）

TPP阻止
町民大会を

世界的に食糧難であるのに、管總理はTPP参加を表明。「国土・社会・地域経済を破壊するTPP断固阻止」との



福田 千富美

国民世論が広がっている。県内でも各地で町民大会が町長の呼びかけで開かれている。本町の地域経済への影響をどのように受け止められているか。町民大会を呼びかけられないか。

安心ある介護保険制度に

福田 介護保険スタートして十年。三度の見直しがあつたが、なお不満の声が高い。「利用料、保険料が高い、利用しようにも必要なサービスが受けられない。家族の負担が大き過ぎる」との声だ

町長 さまざまな影響はあるだろうが、わからぬものと、決められること。

機者は。(1)特別養護施設の待機者は。(2)六十五歳以上のひとり暮らしと障害者は。(3)地域包括ケアの体制づくりと福祉事務所設置により、南部広域連合は。(4)国に抜本的な見直しを求められるのか。

教育長 設立目的に沿い文化の振興に寄与する。

「特老」待機者にサービスの保障を
小林課長 小規模多機能型施設設置の予定

植田正治写真美術館の運営見直しを

教育長 設立目的に沿い直営で

町立植田正治写真美術館の運営見直しを

福田 オープンして十五年。これまで二十三億以上上公費投入されてきたが、町民が担うには荷が重過ぎる。今後の修繕費と運営方針、生誕百周年事業の見直しは。

教育長 設立目的に沿い文化の振興に寄与する。

町長 負担と給付、サービス向上の観点で見直す。
小林課長 特老待機者六十四名。五月に小規模多機能型施設設置のため、公募の予定。

豊かな図書館運営を

豊下課長 今後の修繕費見込みは一億五千五百万円。これまで三千八百万円。

福田 入館者は当初予定の十分の一。公益法人移行前に閉館を含め、検討すべきときと思う。

身体障がい者 五三三名

らし 四七二名

六十五歳以上のひとりぐらし

福田 町内に二つの図書館設立となるが、豊かな図書館にするには、人の配置が大切。専任の図書館長と司書、学校図書教諭、司書、その他に、図書館友の会の組織で町民参加の図書行政にしないか。

教育長 近隣には、住民グループの協力の例が少ないが、そのように検討したい。